

Title	福澤書簡の新資料(明治三十一年三月一日付)-基本金募集の各地委員就任依頼状
Sub Title	
Author	丸山, 信(Maruyama, Makoto)
Publisher	三田史学会
Publication year	1982
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.52, No.1 (1982. 6) ,p.128- 128
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	余白録
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19820600-0128

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

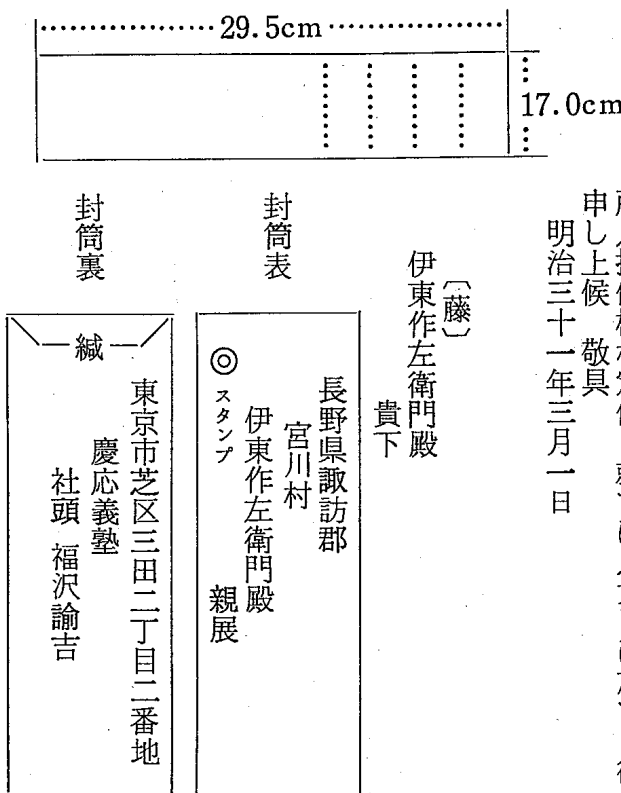
福澤書簡の新資料 (明治三十一年三月一日付) —— 基本金募集の各地委員就任依頼状

昭和五十六年度共同研究「明治期における福沢および福沢門下生の活躍に関する基礎的研究」(三)において、前年度に引続いて長野地方の調査を実施し、河北展生文学部教授と茅野市の伊藤作左衛門の御遺族を訪れた。その塾生時代(明治二十年十月二八日入塾、二五年七月別科卒業)の講義ノート、地質学(市川先生述)、生理学(岡田君口授)、算術枢要筆記、物理学(大澤君口授)、雑事備忘録(明治二十年十月)などをはじめ、同氏が帰郷後開校した大同義塾(この校名は福沢諭吉の命名になる)に関する貴重な史料、塾生時代のペンの記章の帽子をかぶった写真など入手した。そのほか、つぎの福沢諭吉名義の書簡が一通あり内容は慶応義塾基本金募集の委員就任の依頼状である。

拜啓 時下益々御多祥/奉賀候 陳は今回当塾/学事の維持拡張に付/基本金募集のため各/地委員を設けて事務所/扱候様相定候 就ては/貴下に於ても御地にて右/維持委員の一人として募/集上御力尽力被成下度/御依頼申し上候 敬具
明治三十一年三月一日

慶應義塾
社頭 福澤諭吉

〔藤〕
伊東作左衛門殿
貴下



富田正文氏に筆跡をみていただき、その結果名義は福沢であるが、事務取扱の代理人の書いたものと推定した。しかし、前述の口述ノート等含めて、明治中期の慶応義塾史の一頁をわれわれに示してくれる貴重な史料である。遺族の伊藤鶴氏(長野県茅野市宮川安国寺)より種々お世話になった。記して感謝の意を表する。
(丸山 信)